

10月度 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">例会 個人</span> 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL:中山正夫
		報告日	11/13		
山 域	山梨県	山行日	13年 10月 12日 (土) ~ 10月 13日 (日)		
山 名	大菩薩嶺・興因寺山				

山行目的	バイクで山梨県の山を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	---------------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)

乾徳山  
2031m

月見岩

国師ヶ原

徳和駐車場

甲府

国道 140 号

2.5 万分の 1 地図: 金峰山・川浦

10/12(土)晴れ  
 15:30 徳和駐車場着  
 テント設営 20:00 就寝  
 10/13(日)晴れ  
 4:00 起床  
 5:00~:10 銀晶水休憩  
 6:00~:10 錦晶水休憩  
 7:10~:20 月見岩休憩  
 7:55~8:05 鎖場休憩  
 8:20 乾徳山頂上  
 8:35 頂上発  
 9:15~:25 月見岩休憩  
 11:00 徳和駐車場着  
 9:00 ロッジ 長兵衛着  
 9:15 上日川峠発  
 13:10 甲府次女アパート着



乾徳山

〈山行報告〉10/12(土) 前日午後有休で、甲府の次女アパートを出発し、西沢溪谷から甲武信ヶ岳を狙ったが体調不良(下痢)のため力入らず登頂断念、乾徳山登山口の徳和に移動 15:30 着。駐車場十数台で満車、端っこにバイクを止め、テント設営 20 時就寝。10/13(日)4 時起床、テントそのままヘッドランプ 点け出発。ガートの林道を黙って歩く、空には星がキラめいて夜はまだ明けない。15 分歩いて、乾徳山登山口着、広いが石ころ多い路、杉林の中の沢を登っていく。沢のどん詰まりの銀晶水は潤れて土が湿っている程度。一旦林道に出て駒止めから、緩やかな広葉樹の尾根をジグザグに登っていく。水量のある錦晶水で休憩 6:00。広い高原上の国師ヶ原を通過しススキ原のコル(月見岩)7:10 着。トレイルの 2 人に抜かれる、頂上 1 番乗りできず残念、もう若くない。扇平からいよいよ岩場の急登になる、最初の鎖場でまた 1 人に道をゆずる、しかたないゆっくりいこう。頂上直下の鎖場は壁になっており、3 点支持でなく、鎖につかまりなんとか乗り越した。乾徳山頂上 8:20 着。大きな岩の重なり合った狭い頂上で、360 度展望よし。富士山、金峰山、甲武信用岳、大菩薩嶺がすべて見える。後からきた 2 人組に写真を撮ってもらい、18:35 下山開始。直下の鎖場パスして

巻き道を下る、登山者ぞくぞくで、下りの待ち時間長くなる。月見岩で一息、富士山の眺望を楽しんだ後、国師ヶ原の避難小屋により道。元営業小屋だが、今は入口の窓がガラスが割れて、ちょっと荒れた感じがする。一気に下り徳和の駐車場 11:00 着。テント撤収して大荷物をバイクの改良荷台に乗って出発。13:10 甲府の次女アパート着。

〈リーダー所見〉次女のアパートをベースにして、山梨県の山に登ろうシリーズ第 2 弾、百名山は逃したが 2 百名山の乾徳山は登れてよかった。次回(報告者)は国師ヶ岳、北奥千丈岳(秩父山塊)最高峰合わせて、金峰山を 1 日でやっつける計画中だ、バイクの荷台の改良は成功で、80%のザックが安定して乗り、積載量 UP でロングツーリングはどこへでも行けると思う。

この年でひとり登り思うこと  
 明日はあるかな夢はあるかな  
 沖仙

店先のピオーネ買って娘宅  
 乾徳山うっとおしいほどコンニチハ  
 まだ青いかえでそよいで物思う

確認 (リーダー)
中
13/11/13
山
作成 (報告者)
中
13/11/13
山